

報道機関各位

青森県危機管理局防災危機管理課長

作戦即応態勢演習について

米軍三沢基地から三沢防衛事務所を通じて、令和 7 年 3 月 10 日から 3 月 21 日までの間、標記演習を実施する旨の連絡がありました。

県では本日、第 35 戦闘航空団司令官兼米軍三沢基地司令官及び東北防衛局長に対して、それぞれ別紙内容による口頭要請を行いましたのでお知らせします。

報道機関用提供資料	
担 当 課	危機管理局防災危機管理課
担 当 者	総務・復興グループGM 蛭沢 祐一郎
電 話 番 号	直通 017-734-9089 内線 4160
報 道 監	危機管理局 次長 佐藤 広之

(第35戦闘航空団司令官兼米軍三沢基地司令官への要請)

令和7年3月7日

青 森 県

作戦即応態勢演習について

作戦即応態勢演習の実施にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に以下の点について留意されるよう要請します。

- 1 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 2 早朝及び夜間の飛行訓練は行わないこと。
- 3 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 4 航空機騒音の縮減に努めること。

(東北防衛局長への要請)

令和7年3月7日

青 森 県

作戦即応態勢演習について

作戦即応態勢演習の実施にあたっては、県民感情に十分配慮の上、特に以下の点について留意するよう、米軍当局に申し入れることを要請します。

- 1 安全飛行に十分留意するとともに、航空機の整備点検等の安全対策に万全を期すること。
- 2 早朝及び夜間の飛行訓練は行わないこと。
- 3 住宅密集地上空での低空飛行等の危険な飛行は行わないこと。
- 4 航空機騒音の縮減に努めること。